令和5年度 事 業 計 画

1 新たな中長期計画にもとづく着実なシルバー事業の推進

人口減少、少子高齢化が進行する我が国は、高齢化率が既に 29.1%に達しており、数年後には 30%を超えると見込まれています。超高齢社会に向かって急速に歩みを進めている中で、元気な高齢者が地域社会の課題解決の担い手となって活躍するシルバー事業は、ますますその役割を果たすことが求められており、そうした期待に対して、組織の拡大や事業の一層の活性化等目に見える実績を示すことで応えることが求められています。

一方で、新型コロナウイルス感染症は流行の波を繰り返しながら、なかなか終息が見えない状況が続いており、社会経済活動にも大きな影響を与え続けております。特に昨年の夏から秋にかけてのいわゆる第7波の時期には多くの会員が感染し、就業にも深刻な影響がでました。引き続き新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、シルバー事業を推進していく必要があります。

当センターにおいては、「文京区シルバー人材センター実施3か年計画(修正版)」の着実な取組により、会員数及び契約実績は引き続き増加し過去最高を記録しております。令和5年度も引き続きこの傾向を堅持できるよう、取り組んでまいります。

令和4年度は、新たに中学校1校の用務業務を受託したほか、高齢者のデジタル活用支援として、スマートフォン相談会や出張講習会を開始しました。今年度も本区の特色である教育機関へのアプローチなどにより新規業務の獲得を目指してまいります。また、会員増強については、令和3年度より開始した新規入会キャンペーンに加えマイナビミドルシニアとのタイアップなど、効果的な取組を実施してまいります。

また、安全就業の確保のために安全管理委員会の機能を強化し、事故の防止に向け、効果的な方策を検討してまいります。

以上のことを踏まえ、令和5年度も「会員の拡大」、「就業機会の確保」、「安全就業の徹底」を三本の柱として、新たに策定する「文京区シルバー人材センター中長期計画」の目標達成に向け事業を着実に実施することで、働くことを通じて高齢者の生きがいと健康づくりをすすめ、活力ある地域社会づくりに貢献することを目指し、令和5年度予算を編成いたします。

事業の実施にあたっては、PDCA サイクルの手法を活用するなど、不断の見直 しに努め、効果的で効率性の高い予算執行に努めてまいります。

2 令和5年度基本方針と主な事業目標

次のとおり、(1)基本方針(2)主な事業目標(3)事業実施計画を策定し、関係機関等の協力を得ながら、会員の総力を挙げて事業を実施します。

(1) 基本方針

① さらなる会員の確保

シルバー世代対象という組織の特性上、毎年一定数の退会者が発生します。センターが持続的に事業展開を図る上でも会員の維持・確保は最重要課題となります。近年、会員の増加傾向は続いておりますが、まだ1,200人を超えた段階であり、文京区の60歳以上の人口54,724人(令和4年1月現在)から考えると、まだまだ、会員拡大の余地はあります。

(主な事業)

(1) 広報媒体の見直し

新たなシルバー世代に向けた広告媒体を検討します。

- ・ ホームページの更新
- ・ リーフレットの刷新

(2) 継続的な広報活動の充実

効果が高かった広報活動を継続し、改善点の検討を踏まえ、実施します。

- 区報等の活用
- 駅前広告の年間掲載
- 就業を意識したセミナーの検討実施
- ・ 入会キャンペーンの継続的な実施および改善

(3) その他

- 女性会員を意識した広報活動等の検討
- 会員向けイベントの開催による退会抑制

② 就業機会の拡充と就業の質の向上

就業の拡充と会員の確保は、両輪として進めていく必要があります。本センターは、公共と民間の業務比率がほぼ半々の状況ですが、引き続き行政機関に仕事の発注を働きかけるとともに、民間についても会員が希望する業務を開拓していきます。また、シルバーお助け隊や緊急隊事業など、地域課題の解決に資する事業も積極的に行なっていきます。

これまでの会員の努力により、当センターは地域や発注者からの信頼を

積み上げ、着実に規模を拡大してきました。引き続き会員一人ひとりの 技術の向上を図り、継続的な発注を確保するとともに、地域のニーズに 応えていきます。

(主な事業)

(1) 行政向け事業の拡充

行政は、シルバー人材センターにおける最も重要な就業先です。PR の強化を図り新たな就業先の確保を目指します。

- 区立小中学校関連業務の拡大
- ・ 区に対する派遣事業の PR 活動強化
- ・ デジタル活用推進事業の拡充
- ・ その他行政機関への仕事の発注の働きかけ
- (2) 民間事業者の新規開拓

企業ニーズを把握し、地域への貢献や会員の皆様が望む仕事を開拓します。

- ・ 区民や企業のニーズ把握
- 関係機関等と連携した民間就業先の開拓
- ・ 文京区の特性を生かした就業開拓
- 顧客満足度調査の実施
- ・ Web を利用した依頼方法の検討
- (3) 就業の質の確保と向上

就業希望の会員の希望職種の把握、また就業会員の能力向上を目的に 研修やアンケートを実施します。

- ・ 各種研修会への参加促進
- 就業相談会の改善
- ・ 会員向けアンケートの実施

③ 安全を意識した就業

「安全・安心なシルバー事業」の確立を図ることは、シルバー事業遂行の根幹をなすものです。そこで、「安全はすべてに優先する」をスローガンに、組織を挙げて安全対策のより一層の推進を図り、重篤事故、傷害事故の撲滅及び健康の確保を図ってまいります。

(主な事業)

(1) 組織的な安全管理の強化

各就業における安全管理体制を委員会が中心となり、改善を図ります。

- 安全管理委員会活動の活性化
- ・ 安全就業パトロールの実施
- ・ 仕事別安全就業マニュアルの作成
- (2) 会員向け研修の強化
- 1人 KY 活動やフレイル予防、コロナ対策など就業時に起こりうる事故を防止すべく研修を強化します。
- ・ 会員向け体力測定の実施
- ・ 安全に関する各種講座の実施
- 感染症防止対策の徹底

④ 運営基盤の強化

組織運営において、法令遵守等による業務体制管理は欠かすことはできません。適切な運営を継続していくためには、理事会をはじめとした各委員会が円滑に機能していることが重要です。また、シルバー人材センターに関係する新たな法令に対応できるよう、安定した事務局運営を心がけます。

(主な事業)

(1) 各委員会の継続実施および改善

各委員会を継続実施し、機能の充実を図ります。

- ・ 理事会の開催の充実
- 各種委員会の開催

(2) その他

- ・ 財政の安定化 公認会計士の指導助言
- インボイス制度や電子帳簿保存法への対応
- ・ 職員の能力の向上